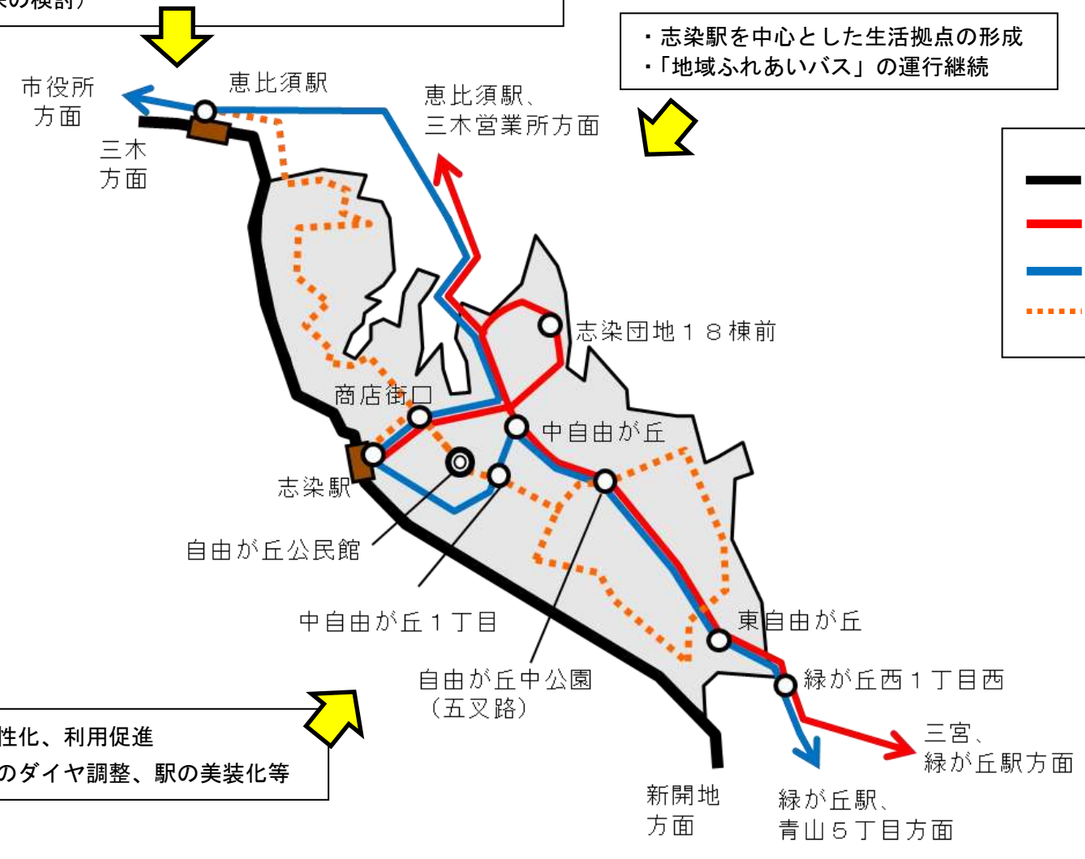
「三木市地域公共交通網形成計画」（案）に基づく地域別の具体的取組（自由が丘地域）

本計画の基本方針	地域別の具体的取組	計画期間 H３１	H３２	H３３	H３４	H３５
１鉄道及び幹線バスを軸とする公共交通網の形成	○粟生線活性化策・利用促進策の検討・実施	→	→	→	→	→
	○交通結節点の強化による利便性の向上（鉄道とバスのダイヤ調整、駅の美装化等）	→	→	→	→	→
	○将来にわたり持続可能なバス路線網の形成（路線バスの適正な運行形態の検討）　等	→	→	→	→	→
	○北播磨総合医療センター方面行きバス（市単独補助路線バス）の全線廃止を含めた見直し（代替移動手段の確保の検討）	効果検証期間 →		廃止を含めた再見直し → 中間評価	再見直し →	
２まちづくりと連携した便利な公共交通網の形成	○住宅を支える公共交通網の充実	→	→	→	→	→
	○交通結節点の強化や駅前の活性化（志染駅を中心とした生活拠点の形成）	→	→	→	→	→
	○「地域ふれあいバス」の運行継続（今後、地域の高齢化などによりボランティア運転者の確保が困難となり、ひいては地域ふれあいバスの運行継続ができなくなることも想定される。このため、デマンド型交通についても導入検討対象とする。）	→	→	→	→	→
３公共交通の活性化及び利用促進	○市民に対する公共交通利用への協力要請	→	→	→	→	→
	○地域拠点等における公共交通の利用啓発　等	→	→	→	→	→

・将来にわたり持続可能なバス路線網の形成（路線バスの適正な運行形態の検討）
・北播磨総合医療センター方面行きバス（市単独補助路線バス）の全線廃止を含めた見直し（代替移動手段の確保の検討）

・志染駅を中心とした生活拠点の形成
・「地域ふれあいバス」の運行継続



・粟生線の活性化、利用促進
・鉄道とバスのダイヤ調整、駅の美装化等